

# 事務局ニュース

《事務局業務日・時間》月曜日～金曜日(土日・祭日休業)  
午前 10:00～午後 3:00

No.308 2023年7月1日  
NPO 法人富山県腎友会事務局  
〒931-8443 富山市下飯野 70-4  
TEL:076-407-5085  
FAX:076-407-5086

発行責任者 池田 充  
編集 坂田 祐美  
定価 50 円(会費を含む)

## 第52次国会請願 衆参両院で「採択」



今年3月に各県選出国会議員(245名)を通じて31万1,182筆(うち富山は5,838筆)を提出した、全腎協の「国民を腎疾患から守る総合対策の早期確立を要望する請願」は、6月21日に閉会した第211回通常国会において、衆参両院で採択されました。

また、JPA(日本難病・疾病団体協議会)の「難病・長期慢性疾患・小児慢性特定疾病対策の総合的な推進を求める請願」についても、同じく衆参両院で採択されました。

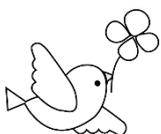
私たち透析患者や移植者が安心して生活できるよう、署名活動に取り組んでくださった皆様へ改めてお礼申し上げます。

## 池田会長が全腎協会長に再選

6月24日(土)～25日(日)、アワーズイン阪急(東京)で開催された全腎協第10回定時社員総会には各県組織の代表が参加し、本会からは池田会長、本多理事(県代表)が参加しました。

総会では、前年度事業ならびに決算報告等の後、新理事の選任があり、その後の臨時理事会において役員体制を協議したところ、本会池田会長が全腎協会長に再選されました。任期は2025年6月の社員総会までとなります。

## お礼



第53回定期大会やその他の機会を通じて、多くの会員さんから青い鳥郵便ハガキのご寄付をいただき、誠にありがとうございました。大切に使用させていただきます。

## 「県単独医療費助成」今年度も継続

昨年8月に提出した令和5年度予算要望(8項目)に対する県からの回答書が、5月30日(火)に開かれた自民党政務調査会を通じて渡されました。

### ① 県単独医療費助成の継続ならびに65歳以上の高齢者は富山市同様現物給付に

今年度も継続されることが決まりました。また現在償還払いの市町村では、支給方法と移行時期の検討が進められているそうです。

近県でも一部自己負担金が発生している中、私たち透析患者の多くが自己負担なく透析医療を受けることができるのは、この「県単独医療費助成制度」のおかげです。

### ② 慢性腎臓病(CKD)対策事業

例年通り、講演会開催費用として予算化されました。

### ③ 透析患者の通院助成

市町村が主体ではあるが、県としても予算の確保に努めたいとのことでした。

### ④ 高齢透析患者の施設受け入れ

県として各施設への指導は難しいものの、県老人福祉施設協議会などの関係団体へ、要望の趣旨を伝えてまいりたいとのことでした。

### ⑤ 臓器移植推進のための啓発事業新設

新設の要望はかないませんでした。県臓器移植コーディネーター設備費補助金として県移植推進財団で予算を確保しているそうです。

### ⑥ 災害時の通院手段や避難施設の確保

### ⑦ 新型コロナウイルス感染拡大に伴う対策

### ⑧ 透析医療の知識を持った看護師等の育成

⑥～⑧はいずれも関係機関と連携し対策推進・確保に取り組みたいとのことでした。



## NPO 法人富山県腎友会第53回定期大会

病院名	会員	家族	スタッフ他	計
県立中央	2		2	4
富山赤十字	1	1	3	5
横田記念	1			1
長谷川	5		4	9
不二越	11	2		13
元町内科	2	1		3
城南内科			1	1
富山協立	1			1
政岡内科	2	2		4
かみいち総合	2			2
うさか	1	1		2
厚生連高岡	3	1		4
あさなぎ	2			2
高陵	4			4
小島	3	2		5
射水市民	1	1		2
泉が丘内科	1	1		2
真生会富山	3			3
黒部市民	3			3
富山労災	1	1		2
坂東	1			1
砺波総合	1			1
北陸中央	2	2		4
南砺市民	1			1
個人会員	7	2		9
その他			4	4
合計	61	17	14	92

6月4日(日)午前、サンシップとやま 福祉ホールにおいて開催し、会員、家族、透析施設スタッフなど92名が参加しました。

前半の大会では、池田会長が「私たちの先輩方のご尽力により、現在の恵まれた透析環境がある一方で、医療保険制度改悪が懸念されるのも事実です。私たちの声を行政に届けるには会員の増加とその団結が重要です」と挨拶しました。また、来賓としてお迎えした県透析医会の石田陽一会長と県移植推進財団の飯田博行理事長からも、お祝いの言葉をいただきました。長期透析者表彰では、透析45年3名、40年3名をはじめ合計98名が表彰され、当日出席された透析30年以上の会員さん6名へ池田会長から表彰状ならびに記念品を手渡しました。

後半の記念講演では、富山大学附属病院 循環器内科 診療教授の上野博志先生を講師に迎え、「透析患者における心臓病のカテーテル治療最前線 ～切らずに治す心臓病～」と題してご講演いただきました。



上野博志先生



長期透析者表彰

### 2025年の次期年金制度改正に障害年金も検討課題

2025年の次期年金制度改正へ向けた議論が厚生労働省の審議会(年金部会)でスタートしています。

国民年金(基礎年金)の給付水準を引き上げるため、被用者保険の範囲拡大や保険料納付期間の延長(40年から45年へ)などが検討される見通しです。制度改正に向けた主な検討事項案には、障害年金もあがっており、厚生年金保険料を一定期間納めていた場合、保険事故の発生または初診日が厚生年金の被保険者期間中に存在しなくても、退職後それほど期間が経過していなければ、障害厚生年金の給付の対象にすることも検討の余地があるのではないかとこの意見が出されています。

厚生労働省は、今夏からそれぞれの課題を本格的に議論し、一連の改革案を実施した場合の試算や年金財政の持続可能性を点検する5年に一度の「財政検証」を2024(令和6)年にとりまとめ、2025年の通常国会に改正案提出を目指す方針です。

### 今後の予定

- 北越ブロック会議 7/22~23 金沢市  
※今後の状況により中止又は延期する場合があります



### おくやみ

- 砂川 好子 殿 横田記念病院 享年75歳
- 川端 静子 殿 済生会高岡病院 享年78歳
- 木曾 淑之 殿 不二越病院 享年65歳
- 示野 一郎 殿 政岡内科病院 享年89歳

謹んでご冥福をお祈り致します